

バフマスター

WM - 200

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を熟読し、内容を十分に理解された上でご使用ください。
この取扱説明書は、作業中はいつも手元においてご使用ください。
本製品は弊社品質基準に合格しておりますが、輸送途上などに製品にキズや変形が生じる場合があります。
ご使用の際には、必ず事前に点検してください。

安全上のご注意



警告 (人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。)

作業中は目の保護のため安全保護メガネ、粉じん対策のため防じんマスクなどを着用してください。作業により発生する切り粉・粉じんなどによって思わぬ損害を負う可能性があります。

煙が出ている・変な臭いや音がするなどの異常が発生した場合、すぐにメインスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから、修理を依頼してください。異常な状態を放置したまま使用すると火災・感電の原因となります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。また、電源プラグを抜く時は、コードを持たずに電源プラグを持って引き抜いてください。火災・感電の原因となります。

絶対に分解・修理・改造をしないでください。性能・安全などに重大な影響を及ぼしたり、また故障・火災・感電の原因となります。

必ずアースしてから適正電圧(100V 50 / 60Hz)でご使用ください。適正電圧以外での使用は火災・感電・故障の原因となります。

電源コードを無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。また、電源コードが劣化した場合、正常なコードに変換してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



注意 (人が損害を負ったり、製品が故障する可能性がある内容を示しています。)

回転が止まってしまう程の強い負荷を与えないでください。また長時間の使用はしないでください。長時間連続使用したり、大きな負荷を掛けて使用すると、内部のモーターの発熱・焼き付き・火災等の原因となります。湿気の多い場所(風呂場など)及び腐食性のガスや化学薬品のある場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

結露の発生しない状態で使用してください。結露した状態で使用すると火災・感電の原因となります。

本体や主軸部分などに注水や注油はしないでください。故障の原因となります。

子供には絶対に操作させないでください。また、子供の手の届く場所には保管しないでください。

砥石は使用しないでください。本機は砥石の使用には適していません。

バフがけ時の埃等の飛散を防ぐ目的で、本機を段ボール箱や木箱に入れて使用しないでください。箱の中に熱がこもり、大変危険です。

本機のコードが回転中のバフに接触しないようにしてください。コードの被膜が削り取られてショートし、火災の原因となります。

作業場を離れる場合は、安全のためメインスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。感電や火災の恐れがあります。

1. 本製品の用途

- ①小物仕上げ研磨に最適な、据え付け型高性能小型卓上研磨機です。
- ②バフ・毛ブラシ専用のバフモーターです。

2. 仕様 （仕様は製品改良のため予告なく変更することがあります。）

消費電力 : AC 100V 200W

回転数 : 50Hz / 60Hz 0～4000r.p.m (可変速)

外形寸法 : 180(W) × 180(D) × 190(H) mm

重量 : 6.5kg

シャフト長 : 305mm

3. 標準付属品

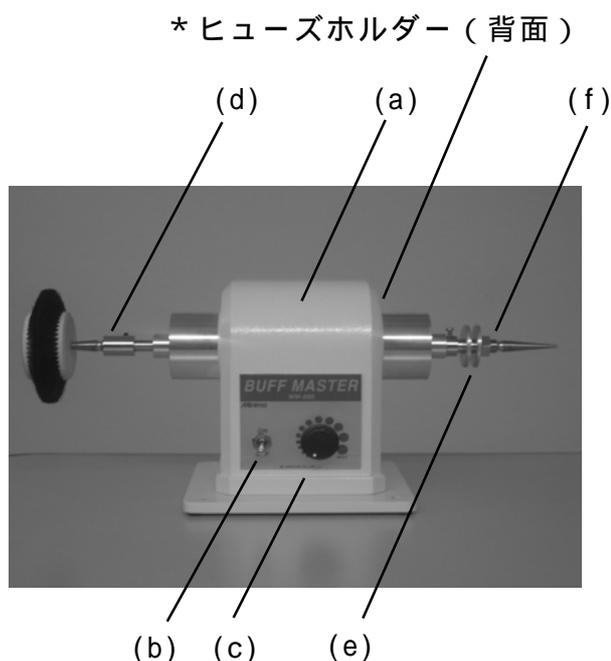
- タケノコ軸 (左側用) WM-102
- タケノコ付き右ネジソケット (右側用) WM-101

[付属品の種類は、予告無く変更する場合がありますので予めご了承下さい。]

*ホイール類は各種用意しています。詳しくはミニモ総合カタログをご覧ください。

4 . 各部の名称

- (a) 本体
- (b) 電源スイッチ
- (c) 速度調節ツマミ
- (d) タケノコ軸 (左側用)
- (e) ホイール固定用フランジ (右側用)
- (f) ナット



5 . ご使用の前に

回転が止まってしまう程の強い負荷を与えないでください。また長時間の使用はしないでください。長時間連続使用したり、大きな負荷をかけて使用すると、内部のモーターの発熱・焼き付き・火災等の原因となります。

作業中は、目の保護のため安全防塵メガネなどを着用してください。

お子様の手の届かない、丈夫な机か台の上にボルトで固定して設置してください。

砥石は使用しないでください。本製品は砥石の使用には適していません。

バフがけ時の埃の飛散を防ぐ目的等で、本製品を段ボール箱や木箱に入れて使用しないでください。

本製品のコードが回転中のバフに接触しないようにしてください。コードの被膜が削り取られてショートし、火災の原因になります。

使用しないときは、必ずスイッチを切ってください。モーター過熱の原因となり危険です。

1度モーターの回転をテストして、軸の芯ブレや、異常音がないかを確認してください。

負荷のかけすぎ又は長時間使用で本体が発熱した場合は、ただちに使用を中止し熱が下がるまで放置してください。

6．使用方法

本製品を水平で安定している場所に、確実に固定してください。
電源スイッチ（b）が「OFF」になっている事を確認してください。
本体（a）の電源プラグをコンセント（家庭用A・C・100V）に差し込んで下さい。
使用するホイールを左右の取り付け軸に取り付けます。

- 1 使用するホイールを左側に取り付ける場合
左側は、穴径 12.7mm以下のホイール専用です。
電源スイッチ（b）を「ON」にします。
モーターがゆっくり回転している状態でホイールをしっかり持ち、タケノコ軸（d）の先端に当てます。
ホイールはモーターの回転で、自然とねじ込まれます。
固くねじ込まれた状態でご使用ください。
- 2 使用するホイールを右側に取り付ける場合
右側は、穴径 12.7mmのホイール専用です。（フランジ使用時）
モーターが停止している状態で、穴径 12.7mmのホイールの両側をフランジ（e）ではさんでからナット（f）でしっかり固定します。
しっかり固定したことを確認し、電源スイッチ（b）を「ON」にします。

ホイールを軸に取り付けた後、危険防止のため必ずそのまま2～3分試験運転を行ってください。試験運転の間に不具合があれば、もう一度 からやり直してください。
異常が無ければ、作業を開始してください。
作業が終わりましたら、電源スイッチ（b）を「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

7．使用上の注意

ソケットやバフの交換は、電源スイッチを「OFF」にして電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。電源スイッチが「ON」であっても速度調節ツマミを「0」に合わせておけばモーターは停止しますが、誤って速度調節ツマミに触れて不意にモーターが回転する恐れがあるので、この状態でのソケット・バフ交換は絶対にしないでください。

強い負荷を与えたときに過電流保護回路が作動して自動停止することがあります。この場合は電源スイッチを「OFF」にして30秒以上待つと保護回路が解除されます。

ある程度の強い負荷を与えると回路保護の働きで回転数を70%程度まで下げようになっており、これは負荷が強いことを知らせる「警告」です。この状態では自動停止しませんが、そのまま連続的に負荷を与え続けると制御回路への負担が次第に大きくなり故障の原因となります。「警告」が発せられるような強い負荷は長くても3秒までに押さえて、その都度、同程度の無負荷運転をして制御回路を休めてください。

ヒューズの交換は電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。電源プラグをコンセントに差し込んだ状態だと感電する恐れがあります。

使用するヒューズは 5.2×20mm、4Aです。

ソケットには、「右ネジ」と「左ネジ」のものがああります。誤って反対側に取り付けるとモーターの回転中にナットが外れてバフと一緒に飛び出す恐れがあり、非常に危険です。絶対に間違えないように取り付けてください。

本製品で使用できるバフは、バフ径が180mm以下のものです。これより大きいバフを使用すると事故の起こる恐れがありますので、絶対に使用しないでください。

また、タケノコ部に装着するバフ径は100mm以内のものにしてください。なお、タケノコ部に装着したバフには強い圧力でのバフがけ作業は絶対にしないでください。

8 . 保守点検

ご自分で、分解・修理・改造は絶対にしないでください。不用意にネジを緩めると内部に狂いが生じて異音・振動・故障の原因となります。また異常作動してケガをすることがあります。

動かなくなったり、温度が異常に高くなったり、異常な音がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いてください。感電やショートなどによる火災の恐れがあります。お買い求めの販売店、または弊社に、必ず点検・修理を依頼してください。

本体や軸受部分などに注水や注油はしないでください。故障の原因となります。

三二勺一株式会社

本社 〒130-0026 東京都墨田区両国3-21-1 ☎03-6630-5800 FAX 03-6630-5795
大阪営業所 〒550-0013 大阪市西区新町2-4-2 ☎06-6531-5300 FAX 06-6531-5417
名古屋営業所 〒460-0022 名古屋市中区金山1-9-15 ☎052-331-5222 FAX 052-331-5223

2020.07.01 IMJ-WM200